

省エネのために

一人一人が、パソコンやスマートフォンからリアルタイムの電流量を把握
 本社から各地の稼働状況や電流量を把握



サーバー室
 サーバー室のラックにQRコードを貼付。担当者がQRコードを読み込むと、そのラックの電流使用量が確認可能です。

オフィス
 フロアや部署ごとの電気使用量が把握可能です。

店舗
 リアルタイム電流量を把握し、電流量の削減やCO2削減量の確認にご利用いただけます。

安心のために



AI研究のため、空きラックにGPUサーバを増設
 ↓
 ラックは空いているが、電力の余力があるか？

設置業者が、工事中の電源利用を申請
 ↓
 どのコンセントから利用してもらえば安全？

電源断が許されない大切な冷凍庫
 ↓
 常時モニタリングで安心を



電流モニタリングシステム
Energy Gazer

Energy Gazer(エナジーゲイザー)仕様表

Energy Gazer本体	
型番	EG1-DEV-C16 ※型番が変わりました
機能名	ネットワーク接続型 電流モニタリングデバイス
測定周期	3秒(100ms間の電流計測を約700ms毎に行い、その平均を出力)
測定レンジ	0.2A ~ 50A (φ10mm センサ利用時) 0.2A ~ 30A (φ7mm センサ利用時)
測定回路数	16ch
ネットワーク	LAN (RJ-45) : 100Base-TX / 1000Base-T WiFi : IEEE 802.11 b/g/n/ac 2.4/5GHz Bluetooth 5.0, BLE : スマホ利用初期設定用
本体メモリ	ネットワーク切断時に、最大1週間分の測定値を保持可能
電源	AC100V ~ 240V 入力 ACアダプタ または PoE 10W
動作温度	0 ~ +40℃
最大湿度	95% RH (結露なし)
外形寸法	170 x 107 x 34 mm (ゴム足を除く)
質量	260g
付属品	専用 AC アダプタ
その他	別途、オプションの専用電流センサ&専用センサケーブルセットが必要となります。



現在、実際に使用されている電流量、電力量は把握されていますか？

本システムによる見える化で日々の省エネに役立つことはもちろん、



この機材大事だから、ブレーカ容量を増やしたい。



今度機材を増やそうとしてるけど電力足りるのかな？



現在の値がはっきりわからない、ブレーカが飛ぶのが怖い。違う空いてるラックにしよう。



実際の数値がわからないから、仕様の2倍くらいは余裕をみて申請しておこう。

Energy Gazer は上記のような不安から発生する余分な設備投資を防ぎます。実は、弊社も同じ状況に陥り、分電盤増設を検討したところとても払えない高額の見積もりが届きました。そこで本システムを開発してモニタリングしたところ、設備投資が不要であることが判明しました。

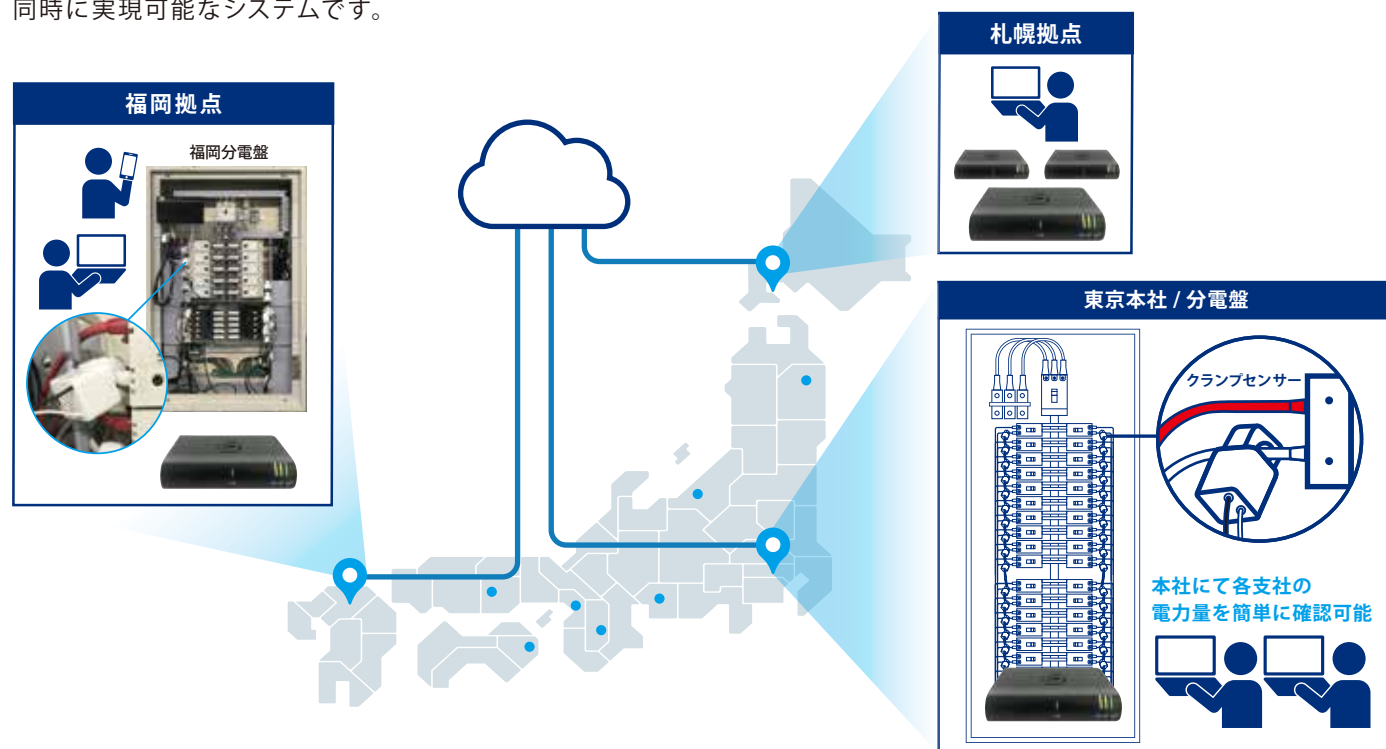
システムイメージ図（クラウドサービス型※）

クランプセンサをエナジーゲイザーデバイスに接続し、インターネットに接続します。その後、アカウント登録等を経て、サービスをご利用いただけます。 ※オンプレミス対応版は、順次リリース予定です。



大規模なシステム構築も可能

全国各地の電流使用量を本社で集中モニタリングすることと、各現場で電流をリアルタイムモニタリングすることが同時に実現可能なシステムです。



電流モニタリングシステム「Energy Gazer」の特長

現在の電力使用状況をリアルタイムでモニタリングするシステムです。既設システムに後付け可能で設置コストを低減。システム導入のために分電盤を交換するなどの対応は必要ありません。



エナジーゲイザーデバイス (EG1-DEV-C16)



専用電流センサ



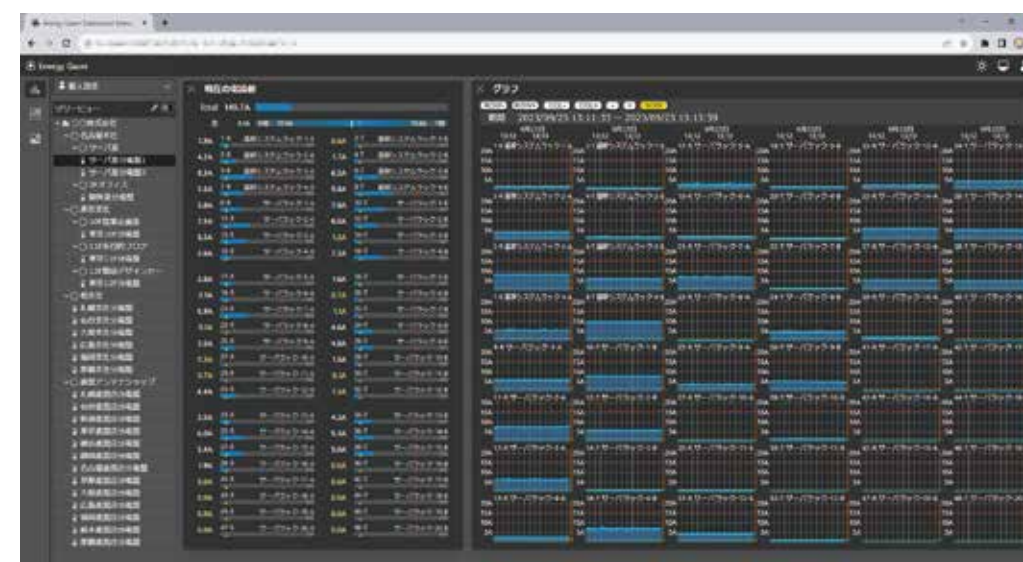
ライブ電流値グラフ



過去のグラフ

- 電流の使用状況、合計値をわかりやすくグラフで一覧表示。
- 測定周期は3秒で直近の電流値がすぐわかります。
- 長期傾向を確認 長期グラフで季節変動を確認。
- 過去のデータを比較確認可能。
- グラフは過去の指定したポイントを拡大表示でき、例えば、1年前の同日時の比較も可能。
- Web ブラウザからのアクセスで操作可能、マルチデバイス対応。
- 上限値、下限値の監視設定が可能。設定したしきい値を越えた場合はお知らせ通知。
- ユニットの電源は AC アダプタと PoE 給電の両対応。

画面イメージ



PCのブラウザ画面



スマートフォン画面